

<別紙 5 - 1>

生育状況調査群落（追加案）提出様式

年 月 日

環境庁自然保護局長

〇〇県〇〇部（局）〇〇課長

平成 9 年度自然環境保全基礎調査・特定植物群落調査
生育状況調査群落（追加案）について

標記について、次のとおり提出します。

記

- 別添 1 . 生育状況調査群落（追加案）一覧表
- 別添 2 . 生育状況調査群落（追加案）概略図
- 別添 3 . 各群落の特定植物群落調査票及び
特定植物群落調査票（追跡調査）の写

I 生育状況調査群落(追加案)一覧表 記入上の注意

1. 整理番号：「生育状況調査群落(追加案)概略図」と対照できるよう、通し番号を記入する。次の対象番号と区別するため①、②、③… とする。
2. 対象番号：「特定植物群落調査票」(これまでに作成されたもの；以下同じ)における当該群落の対照番号を記入する。平成10年度に選定予定のものは、記入する必要はない。
3. 特定植物群落名(生育状況群落名)：「特定植物群落調査票」における当該群落の件名を記入する。

なお、2以上の群落から構成されている特定植物群落の場合には、生育状況調査の直接対象となる群落(生育状況調査群落)を明らかにするよう「〇〇山××付近の△△群落」というように、地名+群落名の組み合わせによる名称を付し、()書きで記入する。
4. 位置：「特定植物群落調査票」における当該群落の位置を記入する。

なお、2以上の群落から構成される特定植物群落の場合には、生育状況調査群落の位置を極力具体的に記入する。(記入例参照)
5. 群落の内容：生育状況調査群落の内容を示す群落名(または群集名等)を記載する。

6. 土地所有：生育状況調査群落の土地所有区分を○で囲む。

(複数○をつけてもよい。)なお、国有地の場合は、国有林か、それ以外かを区別すること。

(凡例)

国(林)；国有林

国(他)；国有林以外の国有地

また、民有地の場合は、土地所有者の協力の得られる可能性を「特記事項」欄に記載すること。

7. 立地；生育状況調査群落の立地を、おおまかに分けて、いずれかの区分を○で囲む。

(凡例)

海岸；海浜及びそれに隣接する地域

平地；海岸以外の平野部、盆地及びそれに連なる小丘陵等

山地；高山・亜高山以外の山地、高原等

高山；高山・亜高山性植生を呈する地域

8. 選定理由：当該群落が、生育状況調査の選定方針に照らし、いずれに該当するかを下記の中から選び、番号で記入する(複数記入してよい)。

なお、補足事項あるいは特記事項があれば「特記事項」欄に記載する。特に4、5、7に該当する場合は、補足説明を記載する。

[選定理由]

1 : 当該都道府県にのみ存在する群落

2 : 次の広域的に分布する種を優占種とする群落

① シラビソまたはオオシラビソ（北海道ではトドマツまたはエゾマツ）

② ブナ

③ スダジイまたはコジイ

3 : 当該都道府県にのみ存在する群落

4 : 貴重種（隔離分布種、固有種、分布限界種、稀少種等）を含む群落

5 : 特定の環境に適応し、環境の変化に対して耐性が弱い群落

（湿原植生、超塩基性岩地植生等）

6 : 遷移途上の群落人為的インパクトがない場合であっても植生が変化する
性格の群落

7 : その他

9 . 特記事項：以上のほか、当該生育状況調査群落を選定するにあたり、特記すべき事項、参考となる事項を記載する。

別添 2 生育状況調査群落（追加案）概略図

生育状況調査群落（追加案）の位置を示した概略図を作成し、添付する。

概略図は、特定植物群落生育地図（5 万分の 1）を参考にして、当該都道府県の概略図（A4 判もしくは A3 判に収まる程度）に次の例にならい生育地を記入し、整理番号を打つ。

別添3 各群落の特定植物群落調査票及び特定植物群落調査票（追跡調査）

個々の生育状況調査群落（追加案）に係る特定植物群落調査票（第2回自然環境保全基礎調査、第3回自然環境保全基礎調査で作成した調査票もしくは、今回調査で作成したもの）及び特定植物群落調査票（追跡調査）（第3回自然環境保全基礎調査で作成した調査票もしくは、今回調査で作成した調査票）のコピーを取り、整理番号順に編纂し、添付する。

なお、平成10年度に追加選定予定の群落を生育状況調査群落とするときには、できる限り既存の資料等から同等のものをコピーしこれに添付する。

II 生育状況群落(追加案)概略図の作成上の注意

生育状況調査群落(代替案を含む)の位置を図示した概略図を作成し、添付する。

概略図は、特定植物群落生息地図(5万分の1)を参考にして、当該都道府県の概略図(A4判もしくはA3判に収まる程度)に次の例にならい、生育地を記入し、整理番号を打つ。

(注) 生育地のわきの数字は、生育状況調査群落(案)一覧表の整理番号である。

生育状況調査群落調査票（追加）

(10) 取扱		(1)調査年月日			
		(2) 都道府県			

(3)対 照 番 号		(4) 特 定 植 物 群 落 名 (生 育 状 況 調 査 群 落 名)													
(5)1/5地形図名		(6)位置										(7) 所 在 市 町 村			
												市	町		
												郡	村		
(8)標高		(最高部)		m				(最低部)		m		(9)面積		ha	
(7) 生育環境象		(1)地形		(2)地質								(標高) m			
		(4)観測地		(位置)								(標高) m			
		月										年 平 均			
		項目										合 計			
		(5)平均気温 (℃)													
		(6)降 水 量 (mm)													
(1) 対象群落の概要															
(ウ) 周辺の植生及び土地利用															
(イ) 選定理由															
(オ) 調査者 所 属										(カ) 調査者 氏 名					

自然環境保全基礎調査

特定植物群落調査報告書

平成12(2000)年 3 月

環境庁自然保護局 生物多様性センター

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1

電話：0555-72-6033 FAX：0555-72-6035

業務名 平成11年度自然環境保全基礎調査特定植物群落調査とりまとめ業務

請負者 財団法人 自然環境研究センター

〒110-8676 東京都台東区下谷3-10-10

